



請求記号：BGオ

『真夜中のパン屋さん [1] 午前0時のレシピ』

大沼紀子/著 ポプラ文庫 ポプラ社

「真夜中のパン屋さん」略して「真夜パン」は、NHKのドラマになりました。真夜中にしか開かない不思議なパン屋、ブランジェリークレバヤシにはユニークなお客さんがたくさんやって来ます。おかのソフィアや、小学生の水野こだま、主人公の希実らが、様々な問題を解決するところがとても面白いです。

また、とてもおいしそうな表現に、読んでいる方も焼きたてのパンが食べたくなります。ぜひ手に取ってみて下さい！

【永福スタッフのコメント】

男性の登場人物達も、個性豊かで魅力的ですよね。こんなパン屋さん、行ってみたいです！



『ビブリア古書堂の事件手帖

～葉子さんと奇妙な客人たち～

三上延/著 メディアワークス文庫
株式会社 KADOKAWA アスキー・メディアワークス

私は「ビブリア古書堂の事件手帖」という本を推薦します。この本のストーリーは、本が読めない体質の男、五浦大輔がビブリア古書堂に本の査定を頼みに行った、という所から始まります。私はビブリア古書堂の店主、篠川葉子と少し似ていると思いました。なぜなら内向的で、上がりやすい性格だからです。本を読んでいく内に、この2人の関係がおもしろくなって、読むのが止まらなくなりました。興味のある方はぜひ読んでみて下さい。

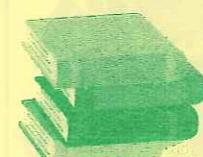
【永福スタッフのコメント】

葉子さんの「本の話」に惹きこまれて、ページをめくる手が止まらなくなりますね。



請求記号：BGミ

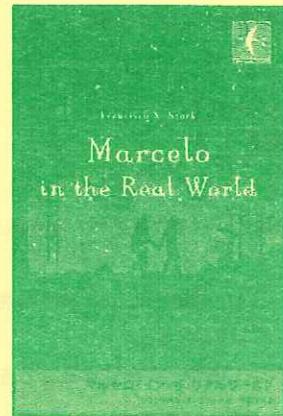
向陽中学校・学校司書の先生おすすめの1冊



『マルセロ・イン・ザ・リアルワールド』

Francisco X. Stork/著
千葉茂樹/訳

17歳のマルセロは父親の法律事務所で働き始め、ある日、額の半分が傷ついた少女の写真を見つけます。発達障害があり、物事を秩序立て整理することが好きなマルセロは、しだいに人生や人の感情は矛盾に満ちているのだと気づきます。そして少女について調べる内に、それまで知らなかった父親の一面を知ることになります。新しい世界に飛び込んだ時の戸惑いや生きづらさは、誰しも一度は経験するものでしょう。すべての若者のための普遍的な成長物語です。



思い出のマーニー

ジョン・G・ロビンソン/著
高見浩/訳 新潮文庫 新潮社

アンナはある理由で、親せきのベグさん夫婦が住む家にしばらく泊まる事になった。その家の近くにある「湿地の館」に現れたマーニーと、アンナは初めての友達になる。ときどきすれちがいながらも、どんどん仲良くなっていく二人。ところが突然、マーニーがいなくなつた！

アンナの、本当にいろいろな事をせん細に考える所が、私はおもしろくて大好きです。アンナに本当に会えたら私は直ぐ仲良くなれるような気がします。

【永福スタッフのコメント】

映画も話題になった作品ですね。この機会に読んでみたいですね(*^_^*)

請求記号：BRロ



請求記号：BGテ



請求記号：ナ 262

【永福スタッフのコメント】

少年だった彼らがどんな大人になっているのか注目です！



思い出のマーニー

ジョン・G・ロビンソン/著
高見浩/訳 新潮文庫 新潮社

アンナはある理由で、親せきのベグさん夫婦が住む家にしばらく泊まる事になった。その家の近くにある「湿地の館」に現れたマーニーと、アンナは初めての友達になる。ときどきすれちがいながらも、どんどん仲良くなっていく二人。ところが突然、マーニーがいなくなつた！

アンナの、本当にいろいろな事をせん細に考える所が、私はおもしろくて大好きです。アンナに本当に会えたら私は直ぐ仲良くなれるような気がします。

【永福スタッフのコメント】

映画も話題になった作品ですね。この機会に読んでみたいですね(*^_^*)

請求記号：BRロ



<杉並区立向陽中学校の紹介>

神田川沿いにある向陽中学校は、杉並区で一番グラウンドの広い学校です。学校のシンボルの向陽花のように、生徒はのびやかに勉強やクラブ活動に励んでいます。

図書委員は毎日の当番のほか、図書委員によりやポップの作成、おすすめ本の展示、アンケートの実施等、積極的に活動しています。有川浩、宗田理、東野圭吾、ジャクリーン・ウイルソン、ロナルド・ダールの本が、生徒に人気です。

司書のおすすめの一冊は、フランシスコ・X. ストーカの『マルセロ・イン・ザ・リアルワールド』です。

向陽中学校 学校司書

<特別号に寄せて>

中高生向け「永福YA通信」を7月に創刊して半年が経ちました。

今回、向陽中学校の協力を得て、現役中学生おすすめの本を紹介することが出来ました。生徒さん達の一冊一冊に対する想いが伝わってきます。

気になる本がありましたなら手に取っていただき、感想などは「永福YAみんなのつぶやき」に投稿して下さい。永福図書館YAコーナーに掲示しています。

永福図書館 館長

永福 YA 通信 2014年 特別号
「リアル中学生がおすすめする本 向陽中編」

編集・発行：杉並区立向陽中学校・杉並区立永福図書館

【杉並区立永福図書館】

〒168-0064 東京都杉並区永福 4-27-5

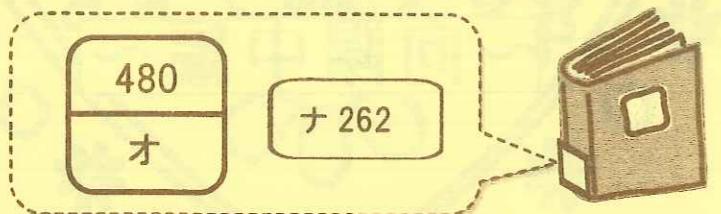
☎ 03-3322-7141

<請求記号について>

紹介されている本の下に記載されている、数字・カタカナ・アルファベット（「480 オ」「BG ヤ」「ナ 262」など）は「請求記号」です。本の背表紙に貼ってあります。この「請求記号」は、分野ごとに識別されており、図書室や図書館で本を探すとき、その本がある場所を教えてくれる手がかりになるものです。

読みたい本が見つかったら、その請求記号を頼りに本を探したり、図書館のスタッフにきいてみて下さいね。

※「請求記号」については、「永福 YA 通信」の次号で詳しく解説する予定です。



請求記号：480 オ

『ホタルの光は、なぞだらけ

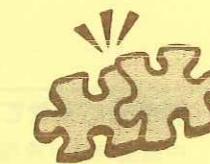
光る生き物をめぐる身近な大冒険

大場裕一/著 くもん出版

僕は、「ホタルの光はなぞだらけ」をオススメします。この本はホタルなどの誰もが知っている発生物からあまり知っている人がいない発生物まで詳しく解説しています。そして、ホタルミミズやイソミミズ、ウミホタルなどの簡単につかまえる事のできる発生物のつかまえ方を詳しく説明してくれます。発生物についてくわしく知っている人でも、知らない人でも夢中になって読めるので、ぜひ読んでみてください。

【永福スタッフのコメント】

電気も使わず自分で発光する生物はホタル以外にもたくさんいるんですね！



『パズル』

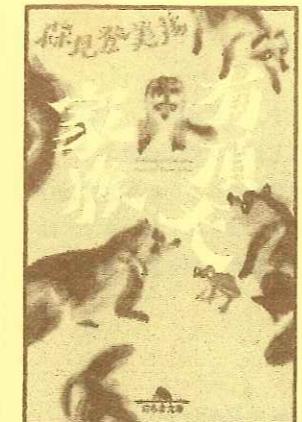
山田悠介/著 角川文庫 角川書店

勉強しかなくていい。そんな学校に通っていた何事にも冷めてしまっている少年、しげおは、昔のクラスメイトが学校を舞台にしておこした事件にまきこまれてしまう。犯人の要求はこうだった。「制限時間内に学校中にあるピースを探し完成させろ。できなければ命はない。」この学校に入学してから友達づきあいなどした事のないしげおだったが、なんとかクラスをまとめようとする。でも嫌がる生徒もでてきて・・・。しげお達の運命は・・・！？

【永福スタッフのコメント】 一体パズルは何ピースあるのでしょうか？ 私だったら途中であきらめてしまうかも！？



請求記号：BG ヤ



請求記号：BG モ

『有頂天家族』

森見登美彦/著 幻冬舎文庫
幻冬舎

「有頂天家族」は、京都に住んでいる狸達が主人公の、和風ティストのファンタジーです。

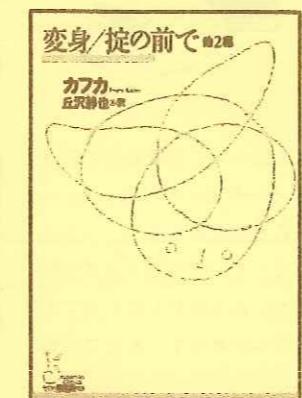
この物語は、狸が化けて人の真似をしたり、宝船に乗って宴会をするなど、狸達の不思議な生活が、京都の古風な町並みの描写とともにマッチしていく、読めば読むほど物語に引き込まれていきます。

少し長めの物語だけど、読み始めると時を忘れてしまうほど面白いです。

是非読んでみてください！

【永福スタッフのコメント】

京都の不思議な狸たちに会いに行きたくなりますね！



請求記号：BR カ

『変身/変の前で』

カ夫カ/著 丘沢静也/訳
光文社古典新訳文庫 光文社

「変身」では、主人公のグレーゴル・ザムザがある朝、巨大な虫に変わってしまう。グレーゴルの見た気がかりな夢は詳しく明かされることもなく、グレーゴルは普段と変わらない生活を部屋で過ごす。やがて、グレーゴルが、グレーゴルの父が投げたリングが原因で死んでしまうまでの物語です。読書感想文などでも題材にしやすいので、ぜひ、読んでみてください。

【永福スタッフのコメント】

人間の断絶を扱った作品です。大人になったら、また読み返してみましょう。



請求記号：943 ク

『緑の石食い虫』

ベルンハルト・クナーベ/著
ミヒヤエル・ミクウス/絵 西村書店

この本のおおまかなあらすじを説明します。主人公のベルンハルト君が民族学者のパパの書斎にあったビニール袋を開けてしまい、石食い虫がでてきました。ベルンハルト君は石食い虫の姿を見て驚きました。それは、体が緑色で顔のほとんどが口だったからです。そして、石食い虫はどこかに逃げてしまいます。

ベルンハルト君はただの虫だと思っていた。しかし数日後、町に異変が起こり始めました。学校の天井が落ちてきたり、市民プールの底に穴が空いたりしたのです。ベルンハルト君は気づきました。石食い虫のしわざだと…。その後も被害は一方です。

町はどうなってしまうのか！？

この本はハラハラしたい人にオススメです。ぜひ読んでみてください。

【永福スタッフのコメント】

本当にハラハラします！作者が当時 11 歳だったことにも驚きます！



請求記号：BG ナ

『こゝろ』

夏目漱石/著 角川文庫 角川書店

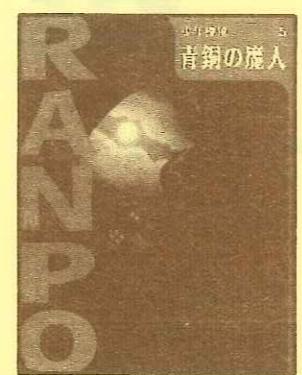
この夏目漱石の描いた「こころ」というのは、色々な場面での私の心情の変化を難しい言葉などを用いて分かりやすく描いてあり、父が病氣で生死の境にいるときも、私の心情や父の心情を例えなどを用いてより読者に分かりやすく描いています。

夏目漱石の「こころ」というのは私と先生や他の人の心情の変化を私からの視点からも描いてあるのでとても読みやすいです。

夏目漱石の本に興味がある人は是非読んでみてください。

【永福スタッフのコメント】

友人や恋人との関係で苦悩する大人を描いています。先生と私とその友人…、みんな複雑な「こころ」を持っていますね。



請求記号：913 エ

『少年探偵 45 青銅の魔人』

江戸川乱歩/作 ポプラ社

月光に照らされた金属のお面。真夜中の時計店をおそったのは、青銅でできた機械人間だった！？この作品は、有名な推理作家江戸川乱歩の「少年探偵」シリーズの第5巻。

この本を読んだのは、4才の時でした。親に読み聞かせてもらい、一番印象的だったのがこの作品でした。他にも26巻あり、その一冊一冊の題はどれも興味をそそると思います。

【永福スタッフのコメント】

推理だけでなく時代の雰囲気も味わえます。確かに乱歩作品は興味をそそられます。



請求記号：BG シ

『僕は長い昼と長い夜を過ごす』

小路幸也/著 早川文庫 JA
早川書房

この本の主人公のメイジは、五十時間起きて二十時間眠る特異体質の青年。彼がある時拾った荷物の中身は…二億円！？謎の「種苗屋」のナタネさんや、親友の安藤、ネット仲間のリローと共に彼は、大切なものを守る戦いに挑む。「奪還屋」、「強奪屋」を相手に、メイジは二億円と仲間を守り切れるのか？

少し厚めの本ですが、先の読めない展開にドキドキしながら一気に読めてしまいます。



請求記号：489 タ

『人に育てられたシロクマ・ピース』

高市敦広/語り 平野敦子/構成・文
学研パブリッシング

ほくが、おすすめする本は「人に育てられたシロクマ・ピース」です。

最初は、動物園で保護されて、それから保護した人の家族で住んで家族のあたたかさを知つて大きくなる話です。

ほくもこの本を読んで、あらためて、動物を大切にすることを知りました。

ほくは、この本を読んで家族と動物のあたたかさを知つたから、みんなにも読んでほしいと思います。

【永福スタッフのコメント】

動物を大切にする心は大事ですね。